

Quantitative seismic interpretation for reservoir characterization: Insights from digital rock physics and seismic attributes analysis

エング, チャンドゥン

<https://hdl.handle.net/2324/1959102>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	Chandoeun Eng (チャンドウン エング)
論文名	Quantitative seismic interpretation for reservoir characterization: Insights from digital rock physics and seismic attributes analysis (地震探査データを用いた資源貯留層の定量評価手法の開発: デジタル岩石物理と地震波属性の利用)
論文調査委員	主査 九州大学 教授 辻 健 副査 九州大学 教授 渡邊 公一郎 副査 九州大学 教授 安福 規之

論文審査の結果の要旨

本研究は、反射法地震探査データの定量的な解釈に向けて、地震波属性やデジタル岩石物理モデルを取り入れ、大陸縁辺部に分布する前弧海盆地でのガス移動経路と貯留形態に影響を与えている地質構造を明らかにし、さらに岩石の進化過程の解明にも貢献していることから、地球資源工学および物理探査工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値する業績であると認める。